

議案 第73号

(仮称) 道の駅しろいし 整備事業

原案可決

～契約の締結について～

提案理由

(仮称)道の駅しろいし整備事業については、公募型プロポーザル方式により事業者を公募し、本年6月19日、参加企業グループ3者によるプレゼンテーションを実施しました。

審査の結果、最優秀提案者としてサンアメニティグループ(代表企業株式会社サンアメニティ)が選定され、企業グループが設立した法人と仮契約したことから、地方自治法等の規定に基づき、議会の議決を得て、本契約するものです。

事業名	(仮称)道の駅しろいし整備事業
契約の方法	公募型プロポーザル方式
契約の金額	59億9059万6千円
契約の相手方	株式会社しろいしグロウパーク (サンアメニティグループが設立した法人名)

最優秀提案者決定までの経緯

令和6年2月15日 ～2月26日	一次審査(資格書面審査)書類の受付 応募者4者 市は応募者から提出される書類に基づき、参加資格要件を満たしているか審査
令和6年3月5日	一次審査(資格書面審査)結果通知
令和6年3月5日 ～3月8日	募集要項等に関する対話の受付
令和6年3月12日	募集要項等に関する対話の実施
令和6年4月4日 ～5月10日	二次審査(提案審査)書類受付 提案者3者
令和6年6月19日	プレゼンテーション審査
令和6年7月2日	二次審査(提案審査)結果通知、結果の公表



**最優秀提案者：優先交渉権者
サンアメニティグループ**

公募型プロポーザル方式とは



公募型プロポーザル方式とは、公共事業や大規模プロジェクトにおいて、事業者を選定するために広く募集を行い、参加希望者からの提案(プロポーザル)を評価して最も適した事業者を決定する方式。価格だけでなく、提案内容、技術力、事業計画などを総合的に審査し、質の高い提案を選び出すことができる点が特徴。

(仮称)道の駅しろいし整備事業においては、施設の設計・建設を行い、施設の所有権を市に譲渡した後、事業期間にわたって維持管理・運営を行う事業者を選定する。

(仮称)道の駅しろいし整備事業の概要

(仮称)白石中央スマートインターチェンジに隣接する敷地を活用して、道の駅と防災公園(スポーツ・レクリエーション施設)を一体的に整備・運営するものです。



(仮称)道の駅しろいし イメージパース